

科目名		母子支援看護学演習 I	
科目責任者	森本 眞寿代	(広域・発達看護学 教授)	
担当者	松浦 祐介	(広域・発達看護学 教授)	
	中村 恵美	(広域・発達看護学 准教授)	
開講時期:	1年次後学期	単位数:	2 単位
		時間数:	90分× 15 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>母子支援看護学特論で学んだ諸概念や理論を活用し、各自が関心ある領域の先行研究を選出し批判的吟味を行い議論する。母子支援看護学演習 IIにつながるための自己の研究課題を追求し洗練させる。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 周産期医療ケアにおける現状や課題、最新知識・技術を学び、エビデンスを獲得する方法を習得することができる。</li> <li>2) 子どもの成長・発達、健康障害を持つ子どもとその家族への支援・技術を学び、高度な看護実践を開発する方法を習得することができる。</li> <li>3) 文献講読および精読をし、各自の研究テーマを探求することができる。</li> </ol>			
● 評価方法	発表 40%、討論 20%、レポート 40%により、総合的に評価する。		
● 参考文献	必要に応じて紹介する。		

● 授業計画

回	項目	内容	担当教員
1	授業ガイダンス	演習計画および内容説明	森本
2～5	文献講読	小児看護学領域の文献講読	中村
6～9	文献講読	婦人科疾患領域の文献講読	松浦
10～13	文献講読	母性看護学領域の文献講読	森本
14・15	まとめ	今後の研究への発展	森本

